

従業員向け

放課後等デイサービス評価表

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	分からない	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1 支援室等のスペースは、利用定員・活動に対し十分である。	4			死角があるので配置に注意が必要。現状の室内活動においては十分。
	2 利用人数やこどもの状態等に対して、職員の配置数は過少または過多ではないか。	3	1		もう少し増やして欲しい時と余裕がある日がある。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	3		室内に段差がある。段差があることは悪いことではないが、バギーの操作に少し改善が必要。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、感染症対策はされているか。	3	1		毎日の掃除を行っている。消毒を忘れる事が多い。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4			完全個室ではないため、カーテンが必要。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4			会議を開き、意見交換の場がある。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			年に一回アンケートを行っている。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			会議を開き意見交換の場がある。昼礼などで意見交換ができる。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4			症例検討で相談、苦情がある時は第三者委員会がある。（森木さん）
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修機会が確保されているか。	4			月一程度で外部研修を受講する。

	チェック項目	はい	いいえ	分からない	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
適切な支援の提供	11 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。	4			カンファレンスを行っている。
	12 個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			週一でカンファレンスを行い共有する。
	13 個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			カンファレンスや昼礼にて共有されている。更新すると掲示される。HUGでいつでも見れる。
	14 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			JSIR
	15 個別支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4			
	16 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4			
	17 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4			目的を持った固定化ならOK。個人差あり。利用者に合わせてプログラムを考え実行している。
	18 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成し、支援が行われているか。	4			
	19 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			ただし、職種の違い（看護師等）により、十分な連携が取れていない部分あり。毎日の昼礼や朝の会で行っている。
	20 支援の振り返りを毎日行い、気付いた点等を職員で共有しているか。	4			
21 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4				
22 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4				

	チェック項目	はい	いいえ	分からない	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
23	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせで支援を行っているか。	4			ガイドラインに必ず目を通す。
24	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4			

	チェック項目	はい	いいえ	分からない	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
関係機関や保護者との連携	25 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			
	26 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4			鈴が峰に要請をして、PTに介助のやり方など教えてもらう。
	27 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4			
	28 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	3		利用者によってはある。
	29 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	1		利用者による。今まで卒業次のところから連絡はない。
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2		研修がない。あれば参加する。
	31 他事業所や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4			他事業所などの祭り、もちつき、お話し会などに参加している。ごく限られる。公園で偶然一緒に遊ぶことはある。
	32 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4			地域部会（こども部会）に参加している。
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			活動記録や送迎時の申し送りで情報共有している。
34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	3		情報提供のみ。	

	チェック項目	はい	いいえ	分からない	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
保護者への説明等	35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			
	36 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	37 「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか。	3	1		全員にはできていない。
	38 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4			日々の申し送り、メール等で行っている。
	39 保護者の会の活動を支援することや、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		4		放課後ネット。
	40 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	41 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4			インスタグラムを活用。
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			同意書で確認を取っている。不要な書類はシュレッダーにかける。SNSの写真の映り込みに留意する。
	43 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	44 地域の行事等に参加するなど、地域との交流を図っているか。	3	1		他の事業所のお祭りなどに参加する。

	チェック項目	はい	いいえ	分からない	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
非常時等の対応	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	3		家族等にはまだ周知していない
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	2	2		避難訓練を行っている。
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4			
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1		食物アレルギーの利用者はいない。
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	3		安全管理に必要な研修などはないが、職員間で共有しながら安全に十分気を付けている。
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	1	3		防災カードの作成。
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			ヒヤリハットを記入している。
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4			年一回実施。研修や会議を通じて虐待防止の方法を職員間で共有している。
53 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。	4				